

教員用 授業の流れ

1 授業実施場所

各 HR 教室

2 生徒の持ち物

課題研究メソッド、課題研究・夏課題プリント 生徒用タブレット（またはスマートフォン）

3 教員の準備するもの

配布資料 プリント「「問い」を立て、深めよう」、教員用資料

（パネルディスカッションを行った研究班の発表スライドが見られるようにしておく）

4 授業展開例

9月25日

	時間	学習内容・発問例	教員の指導・留意点
導入	3分	号令の後、資料配布 本時の目的を説明する 【目的】 「興味・関心から「問い」を立てる方法を学ぶ」	前日に 「探究活動発表会ワークシート」を用意しておくことを連絡する。
展開1	15分	①「問い」の立て方と練習 ・配付プリントとメソッド p. 44～45 をもとに、「問い」の種類とその例を確認する。 ・パネルディスカッションで聞いたテーマを自分たちの研究テーマと仮定して問いを立ててみる。	問いの種類の①～⑦の中で問いを立てやすいところから立てさせる。
展開2	15分	②「問い」の共有 他の生徒と立てた問いを共有する。 「問い」が最も多く出た事例を各グループで選出する。	クラスで6グループになるように6～7人のグループを各クラスで作って下さい。
展開2	15分	③・②で選出された内容をクラス全体に発表する。	
まとめ	2分	次回のクエスチョンマッピングに関する連絡。	